

ハロー！会計

in 東華中学校（2018年1月15日～16日）

| | |
|-------|--|
| 対 象 | 仙台市立東華中学校 2年生 |
| 日 時 | 2018年1月15日（月）09：55～10：45 2018年1月15日（月）10：55～11：45 2018年1月16日（火）09：55～10：45 2018年1月16日（火）10：55～11：45 |
| テ ー マ | 「生活設計」 |
| 講 師 | 日本公認会計士協会東北会 公認会計士 4名 |
| 参 加 者 | 約35名×4コマ＝約140名 |
| 内 容 | <p>家庭科の授業を使わせていただき、ハロー！会計を実施しました。今回は「生活設計」というテーマを通して会計の重要性について授業を開催しました。</p> <p>内容としては、生徒の皆さんに働き始めて、1人暮らしをすることを想定してもらい、1人暮らしの「やり繰り」を考えてもらいました。具体的には月の給料を20万円として、そこから税金や社会保険料が控除され、手元にはいくら入ってくるか。そして、そこから、家賃や光熱費、食費、また、通信料や日用品費、交際費などが支出される。家賃は、駅に近い便利なところに住めば当然、高い。一方で、駅から遠い便の悪いところに住むと安い。また、車を買うか買わないか、軽自動車を買うのか、それとも大型車を買うのか。自分の選択で支出がどのように変わり、それらを積み上げた結果、収入の範囲内に抑えることができるのか、仮に収入以上の支出がある場合、何を我慢すれば収入の範囲内に抑えることができるのかを計算しながら考えてもらいました。授業では、費目や費目ごとの選択肢をまとめたレジューメを配布していましたが、実際の生活では自分で整理して記録しておかないと、なぜ赤字になったのか、どうしたら赤字を解消できるかを考える材料がないと感じてもらうことができたと思います。また、どの費目から優先的に考えるかを理解してもらうこともできました。</p> <p>会計と聞くと、馴染みのない単語であることもあり、難しいものと受け取られていましたが、授業を通して、記録することが会計なんだよ、ということも伝えられたと思います。また、生徒にとっては生活設計のシミュレーションは、近い将来体験することであるため、取り組む姿勢は、かなり前のめりであるように感じました。</p> <p>「えっ、給料から控除される保険料って、そんなに高いの！！！」という驚きの声も聞くことができました。</p> |

【お問合せ先】

日本公認会計士協会東北会
TEL：022-222-8109